

酒田光陵スポーツ文化後援会 会報

2017.4
創刊号



「一漕入魂、全国へ！」

平成28年6月5日、県高校総体ボート競技の女子舵手付クォドルプル決勝で力漕する酒田光陵クルー。島根県で開催されたインターハイへの切符を手にした。

早いもので、開校から6度目の春を迎えています。皆様には、日頃より本校教育活動に對しましてご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

お陰さまで、生徒たちは落ち着いた雰囲気の中で、学業はもとより生徒会活動や部活動に情熱をもつて取り組むことができており、その成果は目覚ましいものがあります。

平成28年度は、運動部8部(剣道・弓道・水泳・ボクシング・ウエイトリフティング・ボート・少林寺拳法・



校長
鈴木 和 仁

相模、文化部8部(書道・文芸・音楽部管弦楽班・メカニカル技術部・環境エネルギー技術部・商業技術ワipro班・珠算班、ITサイエンス)、総勢90を超える生徒が全国大会へ出場し、山形県の代表として活躍したところ。

また、平成29年度には、宮城・福島・山形の3県で開催する「南東北インターハイ」が予定されており、光陵生のますますの活躍が期待されているところ。

今後「進取 創造」の校訓のもと、教職員一丸となり、学校の活性化並びに地域社会に貢献できる人材の育成に努めて参りますので、皆様におかれましては、引き続き、本校教育活動に對しまして、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年に地域の市民、教育界、産業界から大きな期待を受けて開校した酒田光陵高等学校は、この春に第5期生を送り出し、これまでに2000余名の卒業生が地域産業界や国内外で若い力を発揮しております。また、学業はもとより、自主・自立性を高める課外活動や部活動におきまして、その活躍には目を見張るものがあり、数多くの生徒の活躍が地域社会に夢と希望を与えております。

そうした生徒たちの活動を支援するため、平成27年11月に地域住民、産業界、同窓会、PTAの皆様よりご理解と賛同をいただき、スポーツ・文化後援会を設立いたしました。以後、物心両面においてご支援を賜ります。



会長
齋藤 俊 勝

たこと、心より御礼申し上げます。

おかげさまで、後に示しますとおり、平成28年度も前年を上回る数の生徒たちが、スポーツ、文化活動において活躍し、山形県を代表して全国規模の大会に出場することで、光陵高校のみならず地元酒田の名を高めてくれました。未来ある生徒たちの成長を支えていただきましたことに、重ねて感謝申し上げます。

この会は、生徒たちの「文・武・芸」の活動を活性化し、活躍の舞台を全国、世界へと引き上げ、活力ある学校づくりを進めることで、生徒の心身の成長を促し、将来の日本、また地域づくりに貢献できる人を育てようという願いを実現する組織として期待されております。

こうした期待にこたえられますよう、さらに組織の輪を広げ、支援を充実させていきたいと考えておりますので今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度 収支報告

【収入の部】

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 比較増減(△) |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1.会費 | 5,210,000 | 5,437,000 | 227,000 |
| 同窓会員 | 2,000,000 | 2,020,000 | 20,000 |
| 保護者 | 3,000,000 | 3,205,000 | 205,000 |
| 職員 | 210,000 | 212,000 | 2,000 |
| 2.寄付金 | 2,000,000 | 1,248,000 | △ 752,000 |
| 3.同窓会負担金 | 300,000 | 0 | △ 300,000 |
| 4.繰越金 | 0 | 0 | 0 |
| 5.雑収入 | 0 | 12,704 | 12,704 |
| 合 計 | 7,510,000 | 6,697,704 | △ 812,296 |

収入総額 6,697,704
支出総額 4,716,492
差引残額 1,981,212(次年度繰越金)

会計監査報告書

平成28年度決算につき、事業報告並びに収支報告書および関係帳簿類などを監査したところ、適正に処理されておりますのでご報告申し上げます。

平成29年4月21日
監事 山本 政史
監事 中山 秀人
監事 工藤 正信

【支出の部】

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 比較増減(△) |
|-------------|-----------|-----------|------------|
| 1.事務費 | 500,000 | 89,492 | △410,508 |
| 2.スポーツ文化振興費 | 6,000,000 | 3,727,000 | △2,273,000 |
| 特別強化費 | 3,000,000 | 2,527,000 | △473,000 |
| 育成支援費 | 2,500,000 | 1,200,000 | △1,300,000 |
| 文化活動事業費 | 500,000 | 0 | △500,000 |
| 3.職員費負担金 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 4.積立金 | 500,000 | 700,000 | 200,000 |
| 5.予備費 | 310,000 | 0 | △310,000 |
| 合 計 | 7,510,000 | 4,716,492 | △2,793,508 |

平成29年度 一般会計予算

【収入の部】

| 科 目 | 予 算 額 | 前年度予算額 |
|----------|-----------|-----------|
| 1.会費 | 5,100,000 | 5,210,000 |
| 同窓会員 | 1,900,000 | 2,000,000 |
| 保護者 | 3,000,000 | 3,000,000 |
| 職員 | 200,000 | 210,000 |
| 2.寄付金 | 1,000,000 | 2,000,000 |
| 3.同窓会負担金 | 0 | 300,000 |
| 4.繰越金 | 1,981,212 | 0 |
| 5.雑収入 | 788 | 0 |
| 合 計 | 8,082,000 | 7,510,000 |

平成28年度 スポーツ文化後援会役員

【会 長】 齋藤 俊勝
【副会長】 阿部 英昭 鈴木 和仁
【理 事】 阿部 勝朗 杉山 清 大場 弥市
安藤 洋子 梶原 政広 一ノ刀 健志
佐藤 知光 守屋 裕孝 小林 三出
庄司 豊 齋藤 潤弥 小野伸太郎
鎌田 英人
【監 事】 山本 政史 中山 秀人 工藤 正信

平成29年度

スポーツ・文化後援会へのご寄付のお願い

寄付申し込み・払込み方法

寄付は法人1口5,000円の2口以上、個人1口2,000円とさせていただきます。同封の郵便払込取扱票をご利用いただき、最寄りの郵便局よりお振込みください。なお、振込みにつきましては右記の問合せ先までご連絡くださいますと関係書類を郵送いたします。多くの皆様からのご協力をお願いいたします。

なお、本後援会のご寄付は所得税控除の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

ご支援、ご協力をいただきました寄付金につきましては上記予算のとおり活用させていただく見込みとなります。

スポーツ・文化後援会は「酒田光陵高等学校の活性化」と「活力ある地域づくり」を目的として平成27年に設立されました。支援金は酒田光陵高等学校の生徒のスポーツ・文化活動の振興に活用させていただいております。

活力ある地域づくりと、スポーツ・文化活動の支援を通じた酒田光陵高等学校の活性化のため、ご支援・ご協力をお願いいたします。

寄 付 金 平成29年3月31日現在で、**企業46社、個人45名**の皆様方よりご支援をいただいております。
納入状況 ※平成27年度に頂戴した寄付金につきましては、平成28年度の収入として計上させていただいております。

山形県立酒田光陵高等学校 スポーツ・文化後援会

事務局／〒998-0015 山形県酒田市北千日堂前字松境7-3
TEL.0234-28-8833 FAX.0234-28-8845

URL <http://www.sakatakoryo-h.ed.jp/wp/>



平成28年度大会成績

運動部 インターハイ

【剣道部】
男子団体 予選リーグ敗退
国士館 1-1 △(引き分け)
阿南工業 2-2 △(本数負け)
男子個人 今井 祐太(3-8) 1回戦敗退
【ボクシング部】
バンタム級 出場 仲川 翔大(3-1)
ウェルター級 出場 元木 頼人(3-6)
【ボート部】
男子
ダブルスカル 敗復敗退
佐々木天成(3-4)・小川隼平(2-4)
舵手付フォドルブル 準々決勝進出

工藤(3-4)・亀谷(3-11)・今井(2-4)
富樫(2-4)・谷口(3-4)
女子
舵手付フォドルブル 準々決勝進出
澤口(3-3)・湯瀬(2-4)・川村(2-9)
野竹内(3-1)・伊勢(3-2)
【少林寺拳法部】
男子組演武
難波 佳希(3-11) 後藤 要(3-7) 予選敗退
北川 蒼志(1-3) 佐藤 竜司(1-6) 予選敗退
【水泳部】
男子
400Mリレー 出場

讃岐(3-5)・村上(3-4)・余語(3-9)・佐藤(1-3)
100Mバタフライ 18位 讃岐 昂汰(3-5)
200Mバタフライ 出場 讃岐 昂汰(3-5)
100M平泳ぎ 出場 村上 優真(3-4)
200M平泳ぎ 出場 村上 優真(3-4)
1500M自由形 出場 世原 隼人(3-4)
女子
400M自由形 出場 大場 妃優(1-9)
800M自由形 出場 大場 妃優(1-9)
【相撲】
個人 秋葉 拓(2-4) ベスト32
少年団体 秋葉 拓(2-4) 出場



スナッチ 記録なし
クリーン&ジャーク 12位
トータル 記録なし
【相撲】
少年団体 秋葉 拓(2-4) 出場

国民体育大会 2016いわて国体

【水泳部】
少年男子A 50m自由形 出場
讃岐 昂汰(3-5)
少年男子A 100m自由形 出場
讃岐 昂汰(3-5)
少年男子A 200m 平泳ぎ 出場
村上 優真(3-4)

オープンウォータースイミング 出場
笹原 隼人(3-4)
【ウェイトリフティング部】
少年の部 56kg級 大場 秀太(3-8)
スナッチ 7位
クリーン&ジャーク 9位
トータル 8位
少年の部 62kg級 小野寺 里緒(3-6)

全国選抜大会

【弓道部】
男子団体 出場
男子個人 準決勝進出
高橋 龍矢(2-6)

【ボート部】
女子シングルスカル 鈴木 伶奈(1-8)
予選3位、準決勝2位、順位決定戦2位、総合6位
女子ダブルスカル
湯瀬 琴乃(2-4)・川村 美尋(2-9)
予選3位、準決勝3位、順位決定戦3位、総合11位

【相撲】
個人 秋葉 拓(2-4) 3回戦敗退
体重別個人戦(100kg未満級) 3回戦敗退
【ウェイトリフティング部】
53kg級 長谷部 達也(2-10) 12位



鈴木 穂香(3-3)
岡部 あき穂(3-8)

【剣道部】
男子団体 3位

秋田中央 2-0
盛岡第四 3-0
青森北 2-1
専修大北上 4-0
小川田農林 1-1 (代表戦負け)
個人 1位 桜井 海拓(3-9)
2位 今井 祐太(3-8)

【水泳部】
男子
総合 4位
400Mリレー 3位
讃岐(3-5)・佐藤(1-3)・余語(3-9)・村上(3-4)
800Mリレー 4位
佐藤(1-3)・讃岐(3-5)・余語(3-9)・村上(3-4)
100Mバタフライ 1位 讃岐 昂汰(3-5)
200Mバタフライ 1位 讃岐 昂汰(3-5)
100M平泳ぎ 3位 村上 優真(3-4)
200M平泳ぎ 3位 村上 優真(3-4)
1500M自由形 4位 世原 隼人(3-4)
女子
400Mリレー 2位
大場(1-9)・齋藤(1-7)・田畑(2-9)・田代(1-7)
400M自由形 3位 大場 妃優(1-9)
800M自由形 2位 大場 妃優(1-9)

【相撲】
個人戦 3位 秋葉 拓(2-4)
80kg以上100kg未満級 1位
秋葉 拓(2-4)

東北高校総体

【陸上競技部】
男子
100m 準決勝7着 富樫 航平(3-7)
400mR 8位 渋谷(2-1)・富樫(3-7)
熊田(1-3)・高橋(1-6)
棒高跳 出場 山田 勝也(3-1)
走高跳 出場 高橋 瀬那(1-5)
走高跳 出場 土田 晃貴(2-6)
砲丸投 34位 渡部 恭平(2-7)
円盤投 7位 増子 友樹(3-1)
ハマー投 出場 増子 友樹(3-1)
やり投 14位 堀 有馬(2-4)
やり投 15位 村上 雄大(3-5)
女子
400m 準決勝進出 黒沼 鈴(2-3)
1600mR 出場 黒沼(2-3)・松浦(3-9)
佐藤(2-3)・齋藤(3-2)
池田 育未(3-8)
棒高跳 9位 佐藤 有菜(3-8)
棒高跳 10位 柴田 由梨佳(3-10)
やり投 10位 五十嵐 豪(2-2)
やり投 13位 久我 隼也(2-1)
女子七種競技 5位 松浦 光紗(3-9)

【ボート部】
男子
シングルスカル 齋藤 拓馬(3-5)
準決勝進出 堀 猛(3-11)
敗復敗退
ダブルスカル 佐々木 天成(3-4)
準決勝進出 小川 隼平(2-4)
敗復敗退 五十嵐 豪(2-2)
久我 隼也(2-1)
舵手付フォドルブル 敗復敗退
工藤(3-4)・亀谷(3-11)・今井(2-4)
富樫(2-4)・谷口(3-4)

女子
シングルスカル 6位 鈴木 伶奈(1-8)
ダブルスカル
敗復敗退 福土 里南(2-1)
池田 綾香(2-9)
舵手付フォドルブル 5位
澤口(3-3)・野竹内(3-1)・湯瀬(2-4)
川村(2-9)・伊勢(3-1)

【体操部】
男子新体操個人 出場 堀 翔偉(2-5)
【ボクシング部】
バンタム級I部 2位
仲川 翔大(3-1)
バンタム級II部 3位
足達 巴瑠(1-4)
ウェルター級 出場
元木 頼人(3-6)

【弓道部】
男子個人 出場 高野 凌介(3-10)
吉川 諒(3-11)
女子個人 出場 佐藤 万佑子(2-2)
【ウェイトリフティング部】
56kg級
スナッチ 12位 大場 秀太(3-8)
クリーン&ジャーク 17位 大場 秀太(3-8)
トータル 14位 大場 秀太(3-8)
62kg級
スナッチ 21位 小野寺 里緒(3-6)
クリーン&ジャーク 21位 小野寺 里緒(3-6)
トータル 21位 小野寺 里緒(3-6)

【バスケットボール部】
女子 出場
【ソフトテニス部】
女子個人 出場

全国大会で戦えるのも、そこで貴重な経験を重ねることが出来るのも、両親はもちろんのこと、先生方や後援会の皆さんの支えがあったからこそだと思います。これからも感謝の気持ちを忘れず、社会に出たら今度は自分たちが支える側に立ち、一人でも多くの後輩たちが全国にチャレンジできるよう努力していきたいです。



書道部
梶原 紗衣



書道部
田中 伶果

たくさんさんの努力と応援と

書道部では、今年三年生二名が全国高等学校総合文化祭に出品することが出来ました。日々の部活動を通して、仲間と協力しながら切磋琢磨し合い、技術を向上出来るよう努力してきました。夏と秋の強化合宿ではほぼ徹夜で作品を書き、これまでの自分より一皮剥けた作品を仕上げられました。秋に行われる山形県高等学校総合文化祭は来年の全国高文祭の予選です。上位五位に出場権が与えられます。県内三十七校から出品された一六二点の作品中、今年是一位である総合文化祭賞と二位の高文連賞を受賞することが出来、三年連続で全国高文祭に出場がきました。目標としていた出品が決まり、とても嬉しか



商業技術部
珠算班
齋藤 沙都希

思い出と感謝

高校に入學して始めたそろばんを必死に練習し、挑んだ最後の県大会でその成果を出すことができ、全国大会への出場をきめることができました。もちろん嬉しく楽しい気持ちもありましたが、緊張と不安もありました。しかし、県代表として出場するのでより一層、練習を頑張ろうと気持ちが入りました。

全国大会本番は、県大会とは規模、緊張感や空気が全く異なりましたが、競技中は私が思っていたよりリラックスして挑むことが出来ました。それも顧問の先生や同じ部活動の仲間が背中を押してくれたおかげです。納得のいく成績を残すことはできませんでしたが、高校生活の中の大切な思い出の一つとなりました。

このような貴重な体験が出来たのは、本校後援会の皆様にご支援をいただいたおかげです。本当にありがとうございました。



少林寺拳法部
後藤 要

インターハイに参加して

本年度は「情報疾走中国総体」に本校から二組が山形県代表として組演武で出場することができました。私たち三年生ベアは三年連続出場で部活動の集大成として挑み、一年生ベアは高校競技のスタートとして挑戦しましたが、全国の壁は厚く両組とも予選敗退となり悔しい結果となりましたが、日々の練習で会得した納得できる演武を披露することができました。その結果が昨年度より高い得点を得たことで自信に繋がりました。

少林寺拳法には「半ば自己の幸せ、半ばは他人の幸せを」とという言葉があり、自分と周りの人たちの幸せを常に考えて、信念を持って行動できる人づくりの武道を学ぶことができたことは社会人として糧となりました。

後援会の方には多くのサポートをしていただき、大変感謝しています。ありがとうございました。



水泳部
讃岐 昂汰

大舞台での活躍

今年度私は、ジュニアオリンピック、インターハイ、国民体育大会と、三つの全国大会に出場させ



相撲部
秋葉 拓

二年生を終えて

私は、相撲競技でインターハイと国体に出場しました。学年が一つ上がり、両大会で昨年度より、高い順位を目標にして大会に臨みました。

インターハイでは、個人戦では昨年度と同じ32位という結果で、壁の高さを思い知らされました。練習を重ねて、弱点を補強し、更なる上を目指しています。

国体では、団体2回戦まで勝ち抜きですが、その試合で怪我をして3回戦以降を棄権したため、本戦に出場することができませんでした。



文芸部
佐藤 礼

全国大会での経験

今年は、高校生活最後の年です。インターハイ、国体の両大会で上位を目指し頑張ります。また、東北大会では、体重別個人戦3連覇を目指して頑張ります。応援頂いた多くの協賛企業の方々に深く感謝いたします。今年も応援して頂いている方々の期待に応えられるよう頑張りますので宜しくお願いします。

私は全国高総文祭広島大会に出場し、多くのことを学ぶことができました。一日目の文学散歩では広島と日本の歴史、芸術の鑑賞、そして文学館では地元出身の作家井伏鱒二について学びました。特に文学館では読んだことのない本が多くあり、読書欲、創作欲が刺激されました。

二日目は分科会で女流作家小島なおさんの講演をお聴きしました。今まで自分が想像もしなかった表現や言葉の使い方を学びました。表現や感情を込めずに歌う表現や関係のないものを一つの歌に入れることで読者の想像をふくらませる表現は興味深く、私も使ってみようと思っています。

この全国大会で学んだことは、卒業後においても自らの創作に生かしていきたいです。読者にももちろん、美しいと思ってもらえる短歌を作れるよう頑張っていきます。

全国大会

《全国高等学校総合文化祭》
【音楽部管弦楽班】
参加
【書道部】
入選 小松 秋乃(3-2)
入選 澤田 未羽(3-11)
【文芸部】
参加 佐藤 礼(3-3)
《ジャパンマイコンカーラリー2017全国大会》
Advanced Class
出場(リタイア) 石塚 あゆ美(3-6)
《若年者ものづくり競技大会》
旋盤職種
敢闘賞 岡田 晟司(2-4)
《全国高等学校ロボット競技大会》
【メカニカル技術部】
出場(機械技術班・電子機械技術班 合同)
《World Robot Olympiad(WRO) Japan》
【ITサイエンス部】
エキスパート競技 RoboRevo
赤塚 智(3-11) 浅井 敬喜(2-5)
《全国高等学校情報処理選手権大会》
団体 11位 チーム儀
個人 13位 五十嵐 匡(3-11)
個人 20位 佐藤 大地(3-11)
《全国高校生プログラミングコンテスト》
団体 9位
佐藤 大地(3-11) 尾形 聡(2-10)



《全国高校生プログラミングコンテスト》
スピーチの部 3位 石黒 華乃(2-8)
《春秋書道全国展》
文部科学大臣賞
春秋賞
推薦・山形教育委員会賞
推薦・山形県芸術文化協会賞
特選・本間美術館賞
特選・羽黒今井アートギャラリー賞
特選・山形新聞社賞
特選・毎日新聞山形支局長賞
特選・産経新聞山形支局長賞
特選・コミュニティ新聞社賞
特選・酒田市商工会議所会頭賞
金賞 鈴木 麻優子(1-1)
今井 美悠(2-1) 高橋 瑞希(1-1)
銀賞 太田 こころ(1-6) 菅原 春香(1-2)
《全日本高校・大学生書道展》
全日本高校・大学生書道展賞
小松 秋乃(3-2)
優秀賞
佐藤 裕月(3-8)
準優秀賞
上林 瑠華(3-2) 清原 萌花(3-8)
今井 美悠(2-1) 小林 明日香(2-1)
田中 伶果(2-8) 荒木 美由紀(3-1)
梅木 亜有(3-8) 太田 双葉(3-11)
梶原 紗衣(2-3) 澤田 未羽(3-11)

《32回全国高等学校簿記コンクール大会》
団体の部 出場
加藤(2-9)・阿曾(2-9)・石川(2-9)・堀(2-9)
眞島(2-9)・吉宮(2-9)・相場(1-8)・渡會(1-8)
村上(1-8)・平野(1-8)
《第63回全国高等学校ワープロ競技大会》
個人 田中 舞(3-1) 出場
《ヨミー高校生フォトコンテスト2016》
入選 堀米 桃歌(2-2)
《全国高等学校珠算・電卓競技大会》
出場 齋藤 沙都希(3-3)
米山 七海(3-11)
鈴木 萌愛(2-9)



東北大会

《高校生ものづくりコンテスト東北大会》
環境エネルギー技術部 土木技術班
測量部門 5位
兵藤(3-7)・鈴木(3-7)・工藤(2-7)

《東北六県高等学校珠算・電卓競技大会》
出場 鈴木 萌愛(2-9) 佐藤 友南(2-8)
本間 恵理(1-1) 佐藤 栄季(2-8)
阿部 穂乃華(2-8) 村上 玲奈(1-7)
《第54回東北六県高等学校ワープロ競技大会》
団体 出場
田中(3-1)・高山(3-9)・柴崎(3-11)

《東北簿記競技大会》
団体 出場
阿曾(2-9)・吉宮(2-9)・石川(2-9)
相場(1-8)・村上(1-8)

その他

《山形県民ふれあい書道展》
長井市長賞 後藤 稚葉(3-3)
山形県民ふれあい書道展賞 澤田 未羽(3-11)
《全国高等学校珠算・電卓競技大会県予選》
珠算の部 団体優勝
個人 3位 鈴木 萌愛(2-9)
個人 4位 齋藤 沙都希(3-3)
個人 5位 米山 七海(3-11)
種目別〈伝票算〉優勝 齋藤 沙都希(3-3)
〈応用計算〉2位 鈴木 萌愛(2-9)
電卓の部 団体 3位
遠田(3-2)・阿部(3-8)・伊藤(3-10)
種目別〈伝票算〉優勝 阿部 汐沙(3-8)
2位 遠田 遼(3-2)
種目別〈読上算〉2位 伊藤 穂香(3-10)
3位 遠田 遼(3-2)
《東北六県高等学校珠算・電卓競技大会
山形県予選》
珠算の部 団体 優勝
鈴木(2-9)・佐藤(2-8)・本間(1-1)
個人 優勝 鈴木 萌愛(2-9)
2位 本間 恵理(1-1)
3位 佐藤 友南(2-8)
小林 佳奈(1-1)
種目別 伝票算 優勝 鈴木 萌愛(2-9)
3位 本間 恵理(1-1)
電卓の部 団体 2位
種目別 読上算
優勝 佐藤 栄季(2-8)
2位 鈴木 萌愛(2-9) 阿部 穂乃華(2-8)
3位 本間 恵理(1-1)
伝票算 優勝 佐藤 栄季(2-8)

《第54回山形県高等学校ワープロ競技大会》
団体 2位
個人 3位 田中 舞(3-1)
個人 4位 高山 彩理(3-9)
個人 6位 村井 智早(2-3)
《第46回山形県高等学校新人
ワープロ競技大会》
団体 1位
個人 1位 村井 智早(2-3)
2位 佐藤 しおり(2-1)
《World Robot Olympiad(WRO) Japan
山形県大会》
【ITサイエンス部】
エキスパート競技 1位 RoboRevo
赤塚 智(3-11) 浅井 敬喜(2-5)
ミドル競技 2位 kokesi.jp
樋口 真行(3-11)・村上 響祐(3-11)
《高校生ものづくりコンテスト山形県大会》
旋盤作業部門 出場 荒生 凌(2-4)
化学分析部門 4位 村山 幸二(3-7)
5位 鈴木 海統(3-7)
ITネットワークシステム管理職種
団体 9位 佐藤 匠(3-11)
《第24回県高等学校サーバイコンテスト》
トータルステーションの部 第1位
水準測量の部 第3位
《ジャパンマイコンカーラリー山形県大会》
Advanced Class
優勝 石塚 あゆ美(3-6)
《第56回私の街さかた写真コンテスト》
入選 佐藤 礼徳(1-9)

《山形県高等学校総合文化祭》
兼《第64回山形県高等学校美術展》
【美術部】
奨励賞 三浦 綾瀨(3-10)
審査員推薦 佐藤 麻菜美(2-3)
【写真部】
努力賞 富樫 朔弥(1-9)
【書道部】
総合文化祭賞 田中 伶果(2-8)
高文連賞 梶原 紗衣(2-3)
高文連賞 佐藤 優花(3-8)
入選 上林 瑠華(3-1)
入選 小林 明日香(2-1)
《全国豊かな海づくり大会～やまがた～》
【音楽部吹奏楽班】
式典音楽担当
《県高文連器楽・管弦楽専門部合同演奏会》
【音楽部管弦楽班】
参加
《第15回山形県高校文芸コンクール》
佳作 齋藤 省子(1-2)
《日本一さくらんぼ祭り》
【家庭部】
「やまがた土産 高校生スイーツコンテスト」
優秀賞
《鳥海高原ヨーグルトを使った
レシピコンテスト》
【家庭部】
ヨーグルト工房賞

県高校新人大会

【陸上競技部】
男子
200m 7位 高橋 響優(1-6)
400m 8位 渋谷 涼馬(2-1)
3000mSC 2位 遠田 駿(2-5)
400mR 6位 渋谷(2-1)・熊田(1-3)
高橋(1-5)・高橋(1-6)
今野(1-8)・渋谷(2-1)
庄司(2-8)・高橋(1-6)
高橋 瀬那(1-5)
宮内 敦史(1-2)
齋藤 颯人(2-10)
渡部 恭平(2-7)
堀 有馬(2-4)
渡部 恭平(2-7)
若木 竜也(2-7)
堀 有馬(2-4)
寒河井 奏瑠(2-10)
1600mR 5位
走高跳 3位
棒高跳 2位
棒高跳 6位
砲丸投 2位
円盤投 3位
円盤投 4位
ハンマー投 4位
やり投 4位
八種競技 6位
女子
200m 5位 黒沼 鈴(2-3)
400m 3位 黒沼 鈴(2-3)
1600mR 8位 梶原(2-3)・黒沼(2-3)
佐藤(2-3)・池田(2-1)
戸林 美枝(1-8)
菅原 佳穂(2-8)
【体操部】
新体操
男子個人総合 1位 堀 翔偉(2-5)
2位 阿曾 広空(2-5)
3位 佐藤 泰斗(1-6)
【バスケットボール部】
女子 3位
【バレーボール部】
男子 1回戦敗退
女子 1回戦敗退
【卓球部】
男子学校対抗 3位
シングルス ベスト16 高橋 涼(1-5)
ベスト16 伊藤 俊輔(1-1)
ベスト16 杉山 礼次(1-6)
女子学校対抗 2回戦敗退
【ソフトボール部】

1回戦敗退
【柔道部】
団体 1回戦敗退
【剣道部】
男子 団体 1位
女子 団体 ベスト8
【水泳部】
男子
400M自由形 4位 佐藤 航大(1-3)
50M自由形 3位 佐藤 航大(1-3)
400M個人メドレー 5位 池田 善信(2-5)
100M背泳ぎ 8位 池田 善信(2-5)
女子
学校対抗 3位
400Mリレー 3位
大場(1-9)・田畑(2-9)・田代(1-7)・齋藤(1-7)
400Mメドレーリレー 3位
大場(1-9)・田畑(2-9)・田代(1-7)・齋藤(1-7)
400M個人メドレー 1位 大場 妃優(1-9)
400M個人メドレー 5位 齋藤 京香(1-7)
100M自由形 5位 田畑 麗羅(2-9)
200Mバタフライ 5位 田代 光(1-7)
400M自由形 1位 大場 妃優(1-9)
400M自由形 4位 田代 光(1-7)
100Mバタフライ 6位 齋藤 京香(1-7)
100M背泳ぎ 2位 田畑 麗羅(2-9)
【弓道部】
男子団体 ベスト8
男子個人
2位 高橋 龍志(2-6) 射道優秀賞
女子団体 ベスト8
【ボクシング部】
バンタム級 2位 足達 巴瑠(1-4)
【ウェイトリフティング部】
53kg級 優勝 長谷部 達也(2-10)
62kg級 優勝 佐藤 康(2-1)
69kg級 3位 佐藤 尚泰(1-1)
【テニス部】
男子 団体 3位
シングルス ベスト16
佐藤 翼(2-4)・村上 隆太(2-5)
女子 団体 1回戦敗退

シングルス 出場
林 奈々夏(2-8)・小野 真琴(2-1)
佐藤 真愛(2-3)・高橋 瑞季(2-9)
【ボート部】
男子
シングルスカル 敗復敗退 五十嵐 豪(2-2)
ダブルスカル 1位
今井 聖也(1-4)・伊藤 一海(1-2)
敗復敗退 五十嵐(1-2)・鈴木(1-3)
舵手付フォドルプル 1位
久我(2-1)・小川(2-4)・池田(1-1)
杉原(1-6)・富樫(2-4)
女子
シングルスカル 1位 鈴木 伶奈(1-8)
3位 速水 理沙(1-1)
ダブルスカル
1位 湯瀬 琴乃(2-4)・川村 美尋(2-9)
2位 菅野 なつみ(1-2)・松平 歌織(1-6)
舵手付フォドルプル 1位
石川(2-5)・福士(2-1)・後藤(1-6)
池田(2-9)・今野(1-4)
【少林寺拳法部】
男子規定組演武
優勝 北川 蒼志(1-3)・高橋 響(1-6)
男子自由組演武
3位 佐藤 竜司(1-6)
【山岳部】
男子団体チーム 出場
【相撲】
個人戦 1位 秋葉 拓(2-4)
階級別個人戦 80kg以上100kg未満級
1位 秋葉 拓(2-4)



その他

《全国高校相撲選抜大会》
【相撲】
個人戦 出場 秋葉 拓(2-4)
80kg以上100kg未満級
1位 秋葉 拓(2-4)
《全日本新人選手権大会》
【少林寺拳法部】
男子規定組演武 出場
北川 蒼志(1-3)・高橋 響(1-6)
【ボート部】
男子シングルスカル 13位
齋藤 拓馬(3-5)
女子ダブルスカル 8位
湯瀬 琴乃(2-4)
川村 美尋(2-9)
《全日本ジュニア選手権大会》
【ボート部】
男子シングルスカル 総合63位
齋藤 拓馬(3-5)
《U19日本代表候補選考6000mTT》
【ボート部】
男子シングルスカル 18位
齋藤 拓馬(3-5)
女子シングルスカル 10位
鈴木 伶奈(1-8)

《藤井杯・高野杯山形県高校バスケッ
ボール選手権大会兼国体県予選会》
【女子バスケット部】
ベスト16
《全国高校選抜優勝大会山形県予選会
(ウインターカップ)》
【男子バスケット部】
1回戦敗退
【女子バスケット部】
1回戦敗退
《山形県陸上競技選手権大会》
【陸上競技部】
男子
100m 3位 富樫 航平(3-7)
400mR 3位 渋谷(2-1)・富樫(3-7)
今野(1-8)・高橋(1-6)
増子 友樹(3-1)
円盤投 1位
女子
1600mR 3位 松浦(3-9)・黒沼(2-3)
佐藤(2-3)・梶原(2-3)
棒高跳 3位 佐藤 有菜(3-8)
《柔道選手権大会 山形県大会》
【柔道部】
団体

男子1回戦敗退
女子1回戦敗退
無差別級 2回戦進出 齋藤 直人(2-4)
無差別級 2回戦進出 佐藤 輝(2-7)
《全国高校サッカー選手権大会山形県大会》
【男子サッカー部】
ベスト16
《山形県ジュニアテニス選手権》
【テニス部】
U18女子シングルス
ベスト8 林 奈々夏(2-8)
《東北ジュニアテニス選手権》
【テニス部】
U18女子シングルス
出場 林 奈々夏(2-8)
《櫻庭良三杯》
【テニス部】
男子 優勝
女子 優勝
《山形県1年生大会》
【弓道部】
男子個人 3位 板垣 裕成(1-9)



県高校総体

【陸上競技部】

| | | |
|----|----------|-----------------|
| 男子 | 100m 3位 | 富樫 航平(3-7) |
| | 400mR 3位 | 渋谷(2-1)・富樫(3-7) |
| | | 熊田(1-3)・高橋(1-6) |
| | 走高跳 5位 | 高橋 瀬那(1-5) |
| | 走高跳 6位 | 土田 澁貴(2-6) |
| | 棒高跳 6位 | 山田 勝也(3-1) |
| | 砲丸投 6位 | 渡部 恭平(2-7) |
| | 円盤投 2位 | 増子 友樹(3-1) |
| | ハンマー投 3位 | 増子 友樹(3-1) |
| | やり投 2位 | 堀 有馬(2-4) |
| | やり投 4位 | 村上 雄大(3-5) |

| | | |
|----|-----------|-----------------|
| 女子 | 400m 4位 | 黒沼 鈴(2-3) |
| | 1600mR 6位 | 黒沼(2-3)・松浦(3-9) |
| | | 佐藤(2-3)・齋藤(3-2) |
| | 棒高跳 2位 | 池田 育未(3-8) |
| | 棒高跳 3位 | 佐藤 有菜(3-8) |
| | やり投 1位 | 柴田 由梨佳(3-10) |
| | やり投 4位 | 五十嵐 晴香(3-3) |
| | 七種競技 6位 | 松浦 光紗(3-9) |

【体操部】

男子新体操個人 3位 堀 翔偉(2-5)

【ソフトテニス部】

男子団体 ベスト8

女子団体 2回戦敗退

女子個人 ベスト16

鈴木 穂香(3-3)

岡部 あき穂(3-8)

【卓球部】

男子学校対抗 ベスト8

女子学校対抗 1回戦敗退

【バスケットボール部】

男子 ベスト16

女子 3位

【バレーボール部】

男子 2回戦敗退

女子 2回戦敗退

【ソフトボール部】

2回戦敗退

【柔道部】

団体 2回戦敗退

73kg級 2回戦進出 門脇 秀(2-6)

81kg級 ベスト16 高橋 征大(2-4)

90kg級 ベスト16 齋藤 直人(2-4)

【剣道部】

男子 団体 優勝

個人 優勝 今井 祐太(3-8)

女子 団体 ベスト8

【水泳部】

| | | |
|----|----------------|---------------------------------|
| 男子 | 学校対抗 3位 | |
| | 400mリレー 1位 | 讃岐(3-5)・佐藤(1-3)・余語(3-9)・村上(3-4) |
| | 400mメドレーリレー 2位 | 讃岐(3-5)・村上(3-4)・佐藤(1-3)・菅原(3-4) |
| | 800mリレー 1位 | 佐藤(1-3)・菅原(3-4)・讃岐(3-5)・村上(3-4) |
| | 1500m自由形 1位 | 菅原 隼人(3-4) |
| | 1500m自由形 4位 | 佐藤 航大(1-3) |
| | 400m自由形 4位 | 余語 海都(3-9) |
| | 400m自由形 5位 | 菅原 隼人(3-4) |
| | 400m自由形 8位 | 佐藤 航大(1-3) |
| | 200m平泳ぎ 2位 | 村上 優真(3-4) |
| | 200mバタフライ 1位 | 讃岐 昂汰(3-5) |
| | 400m個人メドレー 6位 | 池田 善信(2-5) |
| | 100mバタフライ 1位 | 讃岐 昂汰(3-5) |
| | 200m自由形 4位 | 余語 海都(3-9) |
| | 200m個人メドレー 8位 | 池田 善信(2-5) |
| | 100m平泳ぎ 1位 | 村上 優真(3-4) |

女子

| | |
|----------------|---------------------------------|
| 学校対抗 2位 | |
| 400mリレー 2位 | 田畑(2-9)・田代(1-7)・大場(1-9)・齋藤(1-7) |
| 400mメドレーリレー 2位 | 田代(1-7)・田畑(2-9)・齋藤(1-7)・大場(1-9) |
| 800m自由形 1位 | 大場 妃優(1-9) |
| 800m自由形 2位 | 田代 光(1-7) |
| 800m自由形 5位 | 齋藤 京香(1-7) |
| 400m自由形 1位 | 大場 妃優(1-9) |
| 400m自由形 4位 | 田代 光(1-7) |
| 100m自由形 4位 | 田畑 麗羅(2-9) |
| 400m個人メドレー 4位 | 齋藤 京香(1-7) |
| 200m自由形 5位 | 田畑 麗羅(2-9) |

【弓道部】

男子団体 5位

男子個人

決勝進出

準決勝進出

出場

| | |
|-------------|------------|
| 高野 凌介(3-10) | |
| 吉川 諒(3-11) | |
| 佐藤 義幸(3-5) | |
| 安田 諒(2-7) | |
| 五十嵐 大樹(3-9) | 後藤 成(2-1) |
| 船野 純哉(3-8) | 高橋 龍矢(2-6) |

女子団体 出場

女子個人

3位

出場

佐藤 万佑子(2-2)

齋藤 望美(3-8)

三浦 紗希(3-9)

秋季東北地区高等学校野球山形県大会

【野球部】

ベスト4

東北高校新人大会・東北選抜

【陸上競技部】

男子

| | |
|-------------|------------|
| 3000mSC 11位 | 遠田 駿(2-5) |
| 走高跳 18位 | 高橋 瀬那(1-5) |
| 棒高跳 2位 | 宮内 敦史(1-2) |
| 砲丸投 21位 | 渡部 恭平(2-7) |
| 円盤投 24位 | 堀 有馬(2-4) |
| ハンマー投 20位 | 若木 竜也(2-7) |
| やり投 14位 | 堀 有馬(2-4) |

女子

| | |
|---------|------------|
| 400m 予選 | 黒沼 鈴(2-3) |
| 砲丸投 17位 | 菅原 佳穂(2-8) |

【体操部】

男子新体操個人 出場 佐藤 泰斗(1-6)

【水泳部】

男子

| | |
|------------|------------|
| 400m自由形 出場 | 佐藤 航大(1-3) |
| 50m自由形 出場 | 佐藤 航大(1-3) |

女子

| | |
|---------------------------------|--|
| 400mリレー 9位 | |
| 大場(1-9)・田畑(2-9)・田代(1-7)・齋藤(1-7) | |
| 400mメドレーリレー 出場 | |

【ウェイトリフティング部】

| | |
|----------|--------------|
| 53kg級 優勝 | 長谷部 達也(2-10) |
| 56kg級 優勝 | 大場 秀太(3-8) |
| 62kg級 優勝 | 小野寺 里緒(3-6) |

【ボクシング部】

| | |
|-----------|------------|
| バンタム級 1位 | 仲川 翔大(3-1) |
| バンタム級 2位 | 足達 巴瑠(1-4) |
| ウェルター級 1位 | 元木 頼人(3-6) |

【テニス部】

男子

| | |
|-------------|-----------|
| 団体 3位 | |
| シングルス ベスト16 | 清水 嶺(3-7) |

女子

| | |
|-------------|------------|
| 団体 1回戦敗退 | |
| シングルス 出場 | 林 奈々夏(2-8) |
| 田川 史菜(3-1) | 菅原 瑠奈(3-1) |
| 小笠原 明夢(3-2) | |

ダブルス 出場

| | |
|-------------|------------|
| 小笠原 明夢(3-2) | 林 奈々夏(2-8) |
| 小野 真琴(2-1) | 佐藤 真愛(2-3) |

【ボート部】

男子

| | |
|------------|------------|
| シングルスカル 2位 | 堀 猛(3-11) |
| 3位 | 齋藤 拓馬(3-5) |

ダブルスカル

| | |
|----|------------------------|
| 1位 | 佐々木 天成(3-4)・小川 隼平(2-4) |
| 2位 | 五十嵐 豪(2-2)・久我 隼也(2-1) |

舵手付クワドルブル 優勝

工藤(3-4)・亀谷(3-11)・今井(2-4)

富樫(2-4)・谷口(3-4)

女子

| | |
|------------|------------|
| シングルスカル 3位 | 鈴木 伶奈(1-8) |
| ダブルスカル 3位 | |

福士 里南(2-1)・池田 綾香(2-9)

舵手付クワドルブル 優勝

澤口(3-3)・湯瀬(2-4)・川村(2-9)

野竹内(3-1)・伊勢(3-2)

【少林寺拳法部】

男子組演武

| | |
|----|-----------------------|
| 優勝 | 難波 佳希(3-11)・後藤 要(3-7) |
| 2位 | 北川 蒼志(1-3)・佐藤 竜司(1-6) |

【山岳部】

男子団体チーム 出場

【相撲】

個人 優勝 秋葉 拓(2-4)

体重別選手権

80kg以上100kg未満級 優勝

秋葉 拓(2-4)



| | |
|---------------------------------|------------|
| 田代(1-7)・田畑(2-9)・齋藤(1-7)・大場(1-9) | |
| 400m個人メドレー 8位 | 大場 妃優(1-9) |
| 400m自由形 4位 | 大場 妃優(1-9) |
| 400m自由形 出場 | 田代 光(1-7) |
| 100m平泳ぎ 出場 | 田畑 麗羅(2-9) |

【ボート部】

男子

| | |
|-----------------------|--|
| ダブルスカル 準決勝進出 | |
| 今井 聖也(2-4)・伊藤 一海(1-2) | |

舵手付クワドルブル 準決勝進出

久我(2-1)・小川(2-4)・池田(1-1)

杉原(1-6)・富樫(2-4)

女子

| | |
|------------|------------|
| シングルスカル 2位 | 鈴木 伶奈(1-8) |
| ダブルスカル 2位 | |

湯瀬 琴乃(2-4)・川村 美尋(2-9)

舵手付クワドルブル 敗退

石川(2-5)・福士(2-1)・後藤(1-6)

池田(2-9)・今野(1-4)

【相撲】

団体戦 6位

【弓道部】

男子団体 出場

男子個人 出場 高橋 龍矢(2-6)



ウェイトリフティング部
大場 秀太

私たちはウェイトリフティング部は、全国大会入賞に向けて日々練習をしてきました。チームで声

部活動を通して得たもの

後援会の皆様の支援をいただき、決勝まで行くことができました。ありがとうございます。今後もいい結果が残せるようがんばります。



ボート部
亀谷 亮介

私は、インターハイに出場できたことをとても嬉しく思っています。上位まで行けなかったことは非常に悔しく残念なことではあるのですが、全国という場で戦えたことは何よりの誇りです。これも支えてくださった方々、先生と一緒に励まし合いながら練習を重ねた部員達が居たからこそなしたのだと思います。部長としては力不足な私ではありましたが、精一杯ついてきてもらい、また背中を押してくれた後輩達にはとても感謝しています。私たちでは成し得なかったインター

インターハイに出場して

私たちはここまで成長できたのは、顧問の先生、コーチ、チームメイト、家族の支えや多くの方々からの応援があったからです。後輩たちには、協力してくれた人への感謝の思いを忘れずに、自分の努力を信じ、自信を持って戦っていったらいいです。



ボクシング部
仲川 翔大

悔しさをバネに

私は小学三年生の時からボクシングを続けている。高校では、全国大会出場という目標を掲げ、毎日の練習に励んだ。周りの人より早くボクシングを始めているのにも関わらず、高校一、二年生の時は全国大会に一度も出場することができなかった。二年生の時の県総体では、決勝戦で負けてしまったが、その悔しさをバネに、さらに熱心に練習に取り組んだ。自分の良いところは伸ばし、悪いところは克服できるよう努力した結果自分の実力に自信が持てるようになった。そして迎えた三年生の県総体では、見事優勝することができ、インターハイに出場することができた。インターハイでは、初戦敗退という結果に終わってしまったが、もう一生味わうことができない経験をする



商業技術部
ワープロ班
田中 舞

全国大会出場が決まった時、三年間目標としていた夢が叶い、嬉しい気持ちと同時に私が県の代

感謝の気持ちを忘れずに

最後に、全国大会出場にあたり様々なご支援をしてくださった先生方、スポーツ文化後援会の皆様に感謝申し上げます。



剣道部
白崎 心路

剣道部は、全国大会上位入賞を目標として練習してきました。今年のインターハイでは、予選リーグを勝ち上がることができましたでしたが、全国という舞台を通して得るものがたくさんありました。一つは、どんな時でも平常心であることの大切さです。焦って勝負に臨んでも力は発揮できません。感情は腹に収め、冷静に戦ってこそ相手の隙が見えてきます。もう一つは、常に感謝の気持ちを持つということです。私たちが

感謝

表でいいのかという不安がありました。三年間商業技術部ワープロ班として活動してきて、もちろん楽しいことばかりではありませんでした。みんなと同じように練習しているのに自分だけ記録が伸びず、練習を投げ出してしまいうような時もありました。そんな時、先生や仲間からの励ましがあったからこそ三年間部活動を続けることができたのだと思います。全国大会では自分の納得のいく競技はできませんでしたが、県の代表として全国大会に出場できたことは私の人生において大きな財産となりました。このような貴重な体験をさせていただいたのは多くの支えがあったからこそだと思います。この感謝の気持ちを忘れずに、これからも日々精進していきたいと思います。



メカニカル技術部
機械技術班
高橋 長仁

全国大会に出場して

今年度私たちは全校高等学校ロボット競技大会石川県大会に出場しました。全国大会の一ヶ月ほど前に山形県予選が開催され、ロボットも完成度の高い状態に仕上がっていました。しかし、緊張からミスが多く練習通りのパフォーマンスを発揮できませんでした。その結果全国大会出場はできませんでした。悔いの残る結果となりました。県予選後、この悔しさをバネに練習を重ね、さらに私の操作技術を高めて全国大会会場では、山形県大会以上に張りつめた雰囲気包まれていました。